



2月号 平成31年 1月 31日発行

# 荏田小だより

横浜市都筑区荏田南町 6 9 4 番地 [Tel 911-0149]

アドレス [<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/eda/>]



## インナーピース

校長 澤田 有子

「インナーピース」この言葉は、昨年の全米オープンでセリーナ・ウィリアムズ選手に勝利し、26日の全豪オープンで栄冠を手に入れた大坂なおみ選手が使っていた表現です。この表現を日本語に訳すと「内なる平穏」という言葉になるのでしょうか。この表現のもつ意味について多くの方々が解説されています。「心技体のバランスが取れた『平常心』の状態だろう」「嵐の中でも自分は安定した場所において必要なことだけが見えてくる状態だろう」「実力を発揮できる穏やかな無の境地だろう」等々。大坂選手は、「それに達すると何も気にならなくなり、集中できる状態」と説明しています。また、選手として目指したい姿を、心もプレーもコントロールできる成熟した選手であるとインタビューでは答えています。

これまで彼女を導き、支えてきたサーシャ・バインコーチは、「ランキングは後からついてくるものだ。毎日ハードに取り組み、その日できるベストのことを考える。そして、明日できるベストを考え、また明日、そのまた明日とこなしていった時、試合に勝てる日が訪れる。そして、また明日です。」と話していました。

大坂選手が試合で見せる姿や、経験の積み重ねの中で得たものを自然体の言葉で話す姿に接し、私たちが、子どもたちを育てていく中で必要なこと、育てていきたいものを改めて考えさせられました。

さて、2月12日は、昨年9月に竣工した隣接の清水建設ラグビー場をお借りして行う”初めて”の持久走大会です。その大会に向けて子どもたちはどんなことを考えながら走り込みを続けているのでしょうか。そして、当日走るのでしょうか。持久走の取組を通して、体力をつけながら「何か」を得てもらいたいと思っています。



休み時間に走り込みをしています。



ラストRUNに向けての体育での練習



消防団の皆様が見守ってくださる中、点火。

PTA主催  
**どんど焼き**  
1月19日(土)



竹の先に餅をさし、焼きます。

荏田小OGの皆様による食べ物ブース。売上金は、50周年に向けて積み立てられます。



父親の会のゲームコーナーは、毎年大賑わい。



「荏田小米づくりプロジェクト」の大トリは、PTA主催の『どんど焼き』です。大きな火の熱さを体感しながら、無病息災と五穀豊穡を願う稲作文化の行事の一つですが、子どもたちは、本年もPTA役員の皆様やボランティアの方々が作ってくださる豚汁・お汁粉で暖まりながら、晴れた冬の一日を心から楽しんでいました。本校のPTA活動は、「子どもやお家の方、地域の皆様をつなぐ架け橋」だと常々感じています。 **心より感謝申し上げます。**